

授業評価アンケート

2022年度 前期

授業コード : 221317

授業科目名 : 表現技法A

担当教員名 : 川村 広則

履修者数 : 38名

回答者数 : 33名

学部 :	医療福祉 <input type="text" value="0"/>	現代社会 <input type="text" value="0"/>	経営法/総合政策 <input type="text" value="0"/>	工/科学技術 <input type="text" value="32"/>
	無回答 <input type="text" value="1"/>			
学科専攻 :	理学療法 <input type="text" value="0"/>	作業療法 <input type="text" value="0"/>	言語聴覚 <input type="text" value="0"/>	視覚機能 <input type="text" value="0"/>
	看護 <input type="text" value="0"/>	保健福祉 <input type="text" value="0"/>	生活福祉 <input type="text" value="0"/>	現代社会 <input type="text" value="0"/>
	経営法/総合政策 <input type="text" value="0"/>	知能情報 <input type="text" value="0"/>	建築環境 <input type="text" value="32"/>	臨床工学 <input type="text" value="0"/>
	無回答 <input type="text" value="1"/>			
学年 :	1年 <input type="text" value="30"/>	2年 <input type="text" value="0"/>	3年 <input type="text" value="0"/>	4年 <input type="text" value="0"/>
				無回答 <input type="text" value="3"/>

設問文	5	4	3	2	1	科目平均	大学平均
A:授業への取り組みについて							
問1. 授業の欠席回数は何回でしたか	16	8	3	0	2	4.24	4.57
問2. 授業の他に学習活動(予習・復習・課題・レポートなど)をしましたか	11	8	5	2	7	3.42	4.22
問3. 授業を受講する前にシラバスを確認しましたか	17	11	3	1	1	4.27	4.17
問4. 授業内容でわからないことを先生に質問しましたか	6	5	13	1	8	3.00	3.64
B:授業内容・方法・成果について							
問5. 授業方法について、使われた方法すべてにチェックしてください(複数選択可)	対面授業 <input type="text" value="29"/> 遠隔(meet) <input type="text" value="7"/> 遠隔(音声ファイル) <input type="text" value="0"/> 遠隔(動画ファイル) <input type="text" value="0"/> 遠隔(チャット) <input type="text" value="0"/> 遠隔(課題) <input type="text" value="4"/> 遠隔(テスト) <input type="text" value="0"/> 無回答 <input type="text" value="4"/>						
問6. 授業は系統的に整理、準備されていましたか	15	13	4	1	0	4.27	4.53
問7. 授業内容は理解しやすかったですか	16	10	6	0	1	4.21	4.33
問8. 授業中に質問しやすい環境でしたか	2	11	16	3	1	3.30	4.03
問9. 授業のスピードおよび学習量は適切だったでしょうか	11	14	7	0	1	4.03	4.31
問10. シラバスまたは授業始めに掲示された到達目標は達成されましたか	10	17	6	0	0	4.12	4.31
問11. 授業内容は興味深く、知的好奇心を触発されましたか	4	18	9	1	1	3.70	4.31
C:授業の全般的印象							
問12. 教員の熱意を感じましたか	14	15	3	0	1	4.24	4.48
問13. この授業で専門的な知識や技術、または豊かな教養が身につきましたか	11	16	5	1	0	4.12	4.39
問14. 総合的に判断すると満足できる授業でしたか	13	16	2	2	0	4.21	4.40

学生へのメッセージ

本講義の目的は、学生が文章によって自らの考えや意見を的確に表現する能力を養うためのものです。他の講義における課題レポートの作成や演習授業での成果報告を纏めるための基礎知識として役立てるようにして下さい。また、川村の講義では新聞の社説や建築学に関連する専門書を要約する課題も行いましたが、新聞や専門書を読むことはこれからも続けて下さい。いずれ就職活動を行う際には必ず必要になります。授業の本題に入るまでが長かったとの指摘がありましたので今後は気を付けるようにします。

